



全国商工新聞

長岡版

発行編集
長岡民主商工会
長岡市中沢167-1
☎ 33-5948

2016年
8月22日
第1824号

平和の大切さを深くそして強く感じる3日間 婦人部長谷川さんと村山さん原水禁世界大会へ

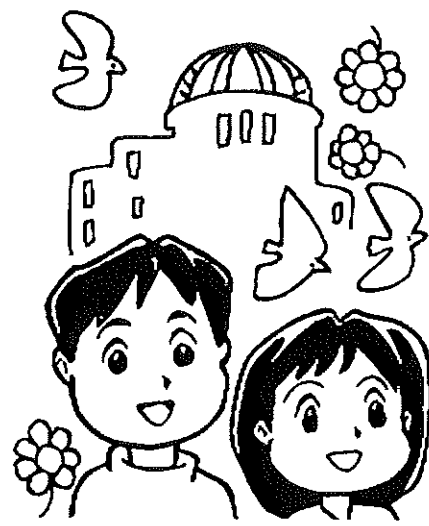
婦人部の長谷川重美さん(書籍販売)

村山照子さん(建築)

原水禁世界大会に参加して

8月4日から6日まで行われた、原水禁世界大会へ、婦人部員の長谷川重美さんと村山照子さんが参加してきました。新潟県からは43名の代表が参加、広島までの移動を含めると5日間の日程でした。

4日に行われた世界大会開会総会には、ニカラグアなど、日本や核兵器とは比較的關係が薄いのではと思われる国からも代表が参加して「国際会議」であることを実感し感動しました。



5日の分科会「原発と核兵器」に参加。柏崎刈羽原発を抱える新潟から参加した者として発言をしたかったのですが、他県の参加者の発言があまりにも活発だったため、発言できませんでした。

6日「平和記念式典」に参列、長岡原水協から託された平和の折り鶴(ひとり2万羽)を捧げました。広島市長の平和宣言はすばらしいものでした。

長谷川さん・・・40年ぶりに参加しましたが、若い人たちの参加も多く、運動が大きく広がっていることに感動しました。多くの方々に大会への参加を勧めたいと思いました。この気持ちを忘れずに、民商運動・平和運動を頑張りたいです。

村山さん・・・オバマ大統領の広島訪問の報道を目にし、原水禁運動に興味を持ち、長谷川さんから大会に代表派遣していることを聞き参加しました。原爆資料館で原爆の悲惨さを実感しました。もっと早くこのような経験ができていればと思いましたが、これをスタートにしたい。参加できて本当によかったです。

TPPを考えるサマーフェスタ 2年ぶりにアオーレで開催

8月11日、今年から新たに制定された祝日「山の日」に、アオーレで「TPPを考えるサマーフェスタ」が行われました。実行委員会には長岡民商も参加し、計画をすすめてきました。

当日は、部員4人が出店した「婦人部のお店」。小国支部から和紙でお花づくり「おぐに和紙のお店」。中央支部「お好み焼きなかしま」さんや、川西支部の山口さんがフリマで参加していただきました。子供達に大人気だったのがバルーンアート。風船で動物や帽子などを作り子供たちにプレゼントを行ってくれたのが東支部の今井さんでした。映画上映や中央舞台でのダンス・楽器演奏・トークと、多くの来場者があり、TPPを考える大きな一日となりました。前日の準備と後かたづけの青年部の方々、大変ご苦労さまでした。



新事務局員紹介

民商事務局員として
佐藤武尊(サトウタケル)さん(34歳)が8月16日から新しく入局しました。市内片田町の自宅から出勤します。よろしく願います。